

# 「CO2 排出量の見える化」の 最新動向と対応

参加無料

「御社が納品している製品の温室効果ガス(CO2)排出量を報告してください。」  
「御社の製品について、温室効果ガス(CO2)排出量の削減目標を報告してもらえますか。」  
自社の取引先から、そうした要請を受けたとき、どうしたらよいでしょうか。

～「CO2 排出量の見える化」の海外・国内の最新動向、留意点、各種ツールの紹介イベント～

先行している欧州のプロジェクト(「GAIA-X」「Catena-X」)の概要、  
最新の動きなど、グローバルな視点で「企業間データ連携基盤」のポイントを紹介します。  
また、サプライチェーン全体の温室効果ガス(CO2)排出量の見える化が進んでいる背景、  
本邦企業が目指すべき方向性、算定・開示の考え方および実態、最新動向を紹介します。

更に、CO2 排出量見える化の具体的なソリューション・サービスを紹介します。  
参加者とのマッチングを図り、皆様の課題解決を支援します。

日時

9/30 (金)  
13:30-17:30

定員

会場:先着60名  
(オンライン配信:500名)

・基調講演① NTTコミュニケーションズ株式会社 エバンジェリスト 境野 哲氏

「欧州における脱炭素のサプライチェーン情報ネットワークの最新動向」  
～グローバルサプライチェーン企業間をつなぐ国際データ連携基盤の導入に備えを～

- ・ 企業間のデータ共有が必要となっている理由
- ・ グローバル企業間データ連携基盤の要件と課題
- ・ 欧州デジタル基盤「Gaia-X」・ドイツ自動車産業のデータ連携基盤「Catena-X」の最新動向 など

・基調講演② 株式会社ゼロボード 代表取締役 渡慶次 道隆氏

「企業価値向上のための脱炭素経営」  
～温室効果ガス排出量算定の最新動向～

- ・ 脱炭素化のグローバルトレンド
- ・ ステイクホルダーとの排出量データの連携が要請される理由と経済的メリット
- ・ プロダクト・カーボンフットプリント(製品・サービス別の排出量)の最新動向 など

・「CO2 排出量の見える化」の各種ソリューション・サービスの紹介  
(中国地域カーボンニュートラル推進協議会の会員企業等によるプレゼンテーション)

・(講師・プレゼンテーション説明者との)名刺交換会(会場)